

◇交差点手前、滑って交差点内で衝突！ 注意しましょう◇

足元は、凍って危険です  
「飛び降りる」ことは、厳禁  
荷台、運転席から降りる時は、「足元」の確認

道内各地にブラックアイスバーン出現！ 峠で、橋で、カーブで、スリップ事故多発！

夕暮れ・夜間 歩行者、自転車の事故防止

- スピードダウンと安全確認を徹底しましょう
- 早めのライト点灯とハイビームの活用を励行しましょう
- 横断歩道以外の場所でも、歩行者が横断することを意識しましょう

「歩行者」「自転車」を見かけたら・・・「かもしれない」運転を

「かもしれない」で備える 交差点事故防止

◆労災事故防止 トラックの荷台から・・・「墜落・転落」、「挟まれ」防止◆

◆2時間ごとに、15分休憩で 守ろう！ 自分の命 他人の命◆

◆ 交差点・バック事故 止まらず ◆

- STOP！ 交差点事故 (前方不注意と車間距離)
- STOP！ バック事故 (特に、構内・駐車場・現場内)

要注意 危険がひそむ 交差点

◇交差点 右左折時は、確認を徹底しましょう◇

◇歩行者・自転車への注意を、徹底しましょう◇

◇追突事故・バック事故を、根絶させましょう◇

◇車間距離を十分に！ 追突を未然に防止◇

構内も停止するまで、運転中

合図を送るなど危険防止措置を行わないまま作動させる

点検作業中にベルトコンベヤーと柵に挟まれ男性死亡  
ベルトコンベヤーを動かした作業員を書類送検

2019/2/15 05:55

建築材製造会社の工場で昨年7月、作業員の男性＝当時(47)＝がベルトコンベヤーと柵に挟まれ死亡した事故があり、警察は、業務上過失致死の疑いで、安全確認を怠ってコンベヤーを動かした30代の作業員の男を書類送検した。捜査関係者への取材で分かった。捜査関係者などによると、書類送検の容疑は午前10時ごろ、停止中のコンベヤーを再開させる際、合図を送るなど危険防止措置を行わないまま作動させ、点検作業中の男性をコンベヤーとその脇に設置された安全柵の間(約20cm)に挟ませて死亡させた疑い。この事故を巡っては昨年10月、労働基準監督署が、労働安全衛生法違反の疑いで、同社と工場の男性工場長を書類送検した。

午後3時 トンネル 路面凍結

スリップ、はみだし、衝突、車3台絡む事故 一時全面通行止め

◇アイスバーン スピードダウンと車間距離◇

◇橋の上・日陰部分・トンネル出入口・切りとおしは、凍結の可能性、スリップ事故に注意しましょう◇

2019年02月15日 09:05

14日午後3時10分ごろ、山形県の国道のトンネル内で、車3台が絡む事故が発生した。男性3人が病院に搬送されたが、いずれも軽傷という。現場周辺は約1時間半にわたって全面通行止め。軽トラックが直進中、センターラインをはみ出し、対向してきたライトバンと衝突。さらに軽トラックに後続の乗用車がぶつかった。事故当時、路面が凍結しており、軽トラックがスリップしたとみられる。

午後7時 路線バスにはねられ、93歳女性重傷

◇薄暮時間帯・夜間、ヘッドライトは、『遠目(ハイビーム)』が基本・・・早期発見で事故防止◇

2019/2/15(金) 11:27

14日午後7時35分ごろ、奈良県の駅前で、ロータリーを横断していた女性(93)がの路線バスにはねられ、頭を強く打って重傷を負った。

車4台絡む・・・多重衝突事故 女性3人を搬送

2019年2月15日

15日午前8時40分ごろ、青森市の交差点で、乗用車と軽乗用車計4台が絡む多重衝突事故が起きた。乗車していた成人女性3人が市内の病院に搬送されたが、いずれも命に別条はないという。